

金武町複合庁舎整備事業 住民説明会 質疑に対する町の回答

1. 開催日時

令和8年1月22日(木) 午後7時～午後9時20分まで

2. 質疑に対する町の回答

住民説明会の際に町民からの質疑内容および質疑に対する町の回答は以下のとおりです。

(No毎に1名からの質問に対する回答を記載しています。)

No	質疑内容	質疑に対する町の回答
1	<p>①事業費が増額となった場合の補填はあるのか。</p> <p>②工事費が増額となった場合に使用予定の起債(借入)は使用可能なのか。</p> <p>③起債(借入)に係る沖縄県との協議について</p> <p>④利息と利息額は。</p>	<p>①当該事業は国の再編推進事業補助金を活用している。毎年、防衛局を通じて、防衛省へ概算要求を行っている。概算要求時点で要求を行い、財源を確保している。</p> <p>②起債(借入)は目的に応じて、対象面積や対象費用を算出している。その都度、年度毎の予算化に対して協議を行うことから、工事費が増額となった場合でも、認められると考えている。</p> <p>③1月末までに協議書を提出する予定である。</p> <p>④起債額が約22.8億円で利息が2.7%、利息額は30年間で約11億円、合計:約33億9千万円を試算。有利な起債ということで、約10億円の交付税措置が見込まれ、利息相当分は賄えるものと考えている。</p>
2	<p>①説明の中で公債費比率が県平均7%、起債額合計が約57億円は町の財政規模でみると高くないか。</p> <p>②保健福祉センターの建て替え費用と補助額は。</p>	<p>①記載合計額は約57億円になった場合、複合庁舎整備事業や今後見込まれている事業を加味しても、約7%で抑えられる。保健福祉センターや図書館・武道館等の建設時には約50億円の起債があった。約57億円の起債合計は高い額ではあるが、過去の事例においても、今後の計画に近い起債額があった場合でも健全財政運営を行ってきた。</p> <p>②総合保健福祉センターのみの建替費用は算出していないが、あくまで概算として、福祉機能面積が約2,000㎡あり、平米単価の75万円を掛けた場合、約15億である。補助額については、当該補助金の考え方として、</p>

No	質疑内容	質疑に対する町の回答
	<p>③免震構造の工事金額は。(諸経費含む)</p> <p>④広報P4・5において、子どもの負担は増えないとのことだが、起債額(借入)が増えるということは、負担が増えているのではないか。</p>	<p>補助対象部分に90%補助、対象外部分は0%であり、それらを積み上げて補助率や補助額が決定している。保健福祉センターのみの工事費詳細を算出していないことも踏まえ、補助額算出は出来かねる。</p> <p>③免震構造の直接工事費のみは約2億円と試算している。これらに諸経費がかかってくるが、当該部分のみの工事費で発注を行わないため、諸経費算出はいたしかねる。</p> <p>④財政指標において、実質公債費比率が県平均7%で抑えられる。起債の返済に関しては問題ない。</p>
3	<p>①昨年12月23日の琉球新報記事において、財政状態が89.7%と報道されている。78%が健全とのことだが、金武町は高い。</p>	<p>①経常収支比率が89.7%となっている。これは毎年出ていく費用と入ってくる税金等で算出される。県平均90%であり、県内他市町村で県平均を超えている市町村もある。確かに金武町は経済収支比率が高いが、これは複合庁舎建設とは別で高くなっている。改善のために、以前から事業見直し等を行っているが、今後も引き続き健全な財政運営に取り組んでいく。</p>
4	<p>①総合保健福祉センターの入浴施設等を使用していないことから、新庁舎の展望スペースが結果的に使用しなくなるのではないか。使用シミュレーションは行っているか。</p>	<p>①可変性のあるスペースづくりを行っており、時代に合わせて変化していく。多目的に利用できるスペースとなっているので、利用頻度が高い状態を継続していくと考えている。</p>
5	<p>①新庁舎の維持管理費は。</p> <p>②広報 P4・5に掲載している「子どもへの負担は増えない」とのことだが、本当か。</p>	<p>①維持管理費は、年間9,770万円と試算、仮に福祉センターを残した場合は、年間9,770万円に追加で約1千万負担増となる試算。</p> <p>②広報 P4・5に掲載のとおり、町民の不利益は発生しない。</p>
6	<p>①今後、起債(借入)が増加するが、金武町は赤字団体へ転落しないか。</p>	<p>①総務省が定める赤字団体は条件があり、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4つあり、実質赤字比率が20%を超えると、国の指導の下、財政再生団体となる。金武町はそれぞれ基準以下であり、複合庁舎整備事業を踏まえても基準は超えない。</p> <p>②公共公用施設等整備基金は複合庁舎整備事業が開始するにあたり、</p>

No	質疑内容	質疑に対する町の回答
	②複合庁舎建設に伴う基金が0円となるが、今後、他の公共施設の修繕等は問題ないのか。	当該事業に使用するために積立を行ってきた。今回、当該事業に充てることで当該基金がゼロに近くなるが、他の基金はそれぞれあり、基金全体がゼロになるわけではない。
7	①総合保健福祉センターの解体工事が始まっているが、解体について説明不足である。何故、決まってから説明するのか。また、1年間説明会も開催されなかったが、何故、今日開催するのか。 ②過去の住民説明会の参加者数は。	①解体統合については、基本設計策定後の令和5年度当初からの説明、広報の説明、議会の説明等、適宜、情報提供を行ってきた。今回の住民説明会については、去る10月に実施設計完了したことにより、工事費算出を行った中で、広報特集号の発行も含め、説明を行っている。 ②過去の住民説明会は、区での説明会において、参加者なしの回もあったが、述べ877人以上に対し、説明を行っている。
8	①将来に向けての不安やお金が不安という意見に対しては、実質公債費比率が20%を超えたら赤信号だと思うが、説明では約7%で推移するだけではなく、段階的に何%になるのか説明してほしい。 (意見) 説明会に参加している。説明会では町民も意見を言うことが大事。参加者なしの回もあったことは、恥ずかしいと思うべき。町が開催している中で参加しないこともおかしい。町は説明会を何度も開催し、町民は広報も読んで、説明会にも参加し、コミュニケーションをとってほしい。	①詳細資料が手元にないが、概要的に回答する。令和12年度から13年度をピークに7%となり、その後は右肩下がりとなる。現時点で県内では5番以内に入る低い実質公債費比率となっている。
9	①今回の役場建設については賛成。福祉センターを解体することは反対。総事業費が約115億だが、そのうち、再編推進事業補助金はいくらか。工事費の補助額はいくらか。 ②庁舎の縦と横の大きさは。	①総事業費に対する補助額は、約81.2億、工事費は約67.7億である。 ②縦70m、横60m
10	(意見) 映像を見て、高級ホテルに見えた。もっとコンパクトにできないのか。全国でこんな事業費は見たことがない。	回答不要と申出があったため、未回答。
11	①移転した場合の現庁舎も大切な財産である。今後の役割は。	①現庁舎は、當山記念館と隣接していることも含め、移民・民俗資料館としての跡利用を計画している。

No	質疑内容	質疑に対する町の回答
	②改修費用は算出しているのか。また、説明会は実施するのか。	②補助事業の計画、民間活用を行う予定であり、今後の計画等を進めるなかで算出していく。
12	①福祉センター棟の間取りは決定しているのか。もっと、利用しやすい間取りに変更はできないか。	①1階は現在の福祉センター機能を集約している。2階は交流スペースとして町民誰でも利用可能である。
13	①付近に中学校があり、現在でも交通量が多い中で更に増加した場合の、子どもたちの安全面が心配である。	①子どもたちの安全確保のための対策は実施する。町道の改良や並里区側からの進入路なども含めて、しっかり対策する。
14	(意見) 説明会の中での不安の声、反対の声を重く受けとってほしい。	回答不要の申出があったため、未回答
15	(意見) 福祉センターについては残した場合は大規模改修、現庁舎の建て替えはいずれやってくる。総事業費が膨大になっているが、国の再編推進事業補助金を活用でき、千載一遇のチャンスである。事業停止した場合には、約6億円の返還の可能性、補助金を使用しない場合は、町の予算で約60億円の負担。物価高騰もあり、先送りになればなるほど費用が高くなると思う。そうなった場合、将来への負担増につながる。 庁舎建設を実施しない選択肢もある中で、実施しないことが更なる負担になるということを理解してほしい、合理的に計画的に、金武町にとってどの選択が今後の負担が少ないのかということ判断していくことが大事。 説明会不足しているのではないかと声には、しっかりと向き合って。	回答不要の申出があったため、未回答

※住民説明会の趣旨からずれる意見等については、表記を省略している場合があります。